

冬が来る前に



(ねぎの収穫—撮影場所：西所)

町政功労者表彰式……………P.2

未来トーク in なかのしま……………P.4～P.7

除雪計画……………P.12～P.13

休日在宅
当番医の
お知らせ



月/日	内科医 (電話番号)	外科医 (電話番号)
12/12	田崎医院 (☎62-1122)	寺師医院 (☎62-0137)
12/19	富田医院 (☎66-2226)	石川医院 (☎66-2140)
12/23	星野医院(見附) (☎62-0998)	佐々木医院 (☎62-2357)
12/26	山喜医院 (☎62-0646)	見附南医院 (☎63-4477)
1/1	星野医院(今町) (☎66-2103)	金井医院 (☎62-0116)
1/2	見附市立病院 (☎62-2800)	見附市立病院 (☎62-2800)
1/3	杏仁堂医院 (☎62-0123)	寺師医院 (☎62-0137)
1/9	霜鳥医院 (☎62-0579)	石川医院 (☎66-2140)
1/15	小林医院 (☎62-0562)	佐々木医院 (☎62-2357)
1/16	堀医院 (☎66-2133)	見附南医院 (☎63-4477)
1/23	村上医院 (☎63-4600)	金井医院 (☎62-0116)

※診療時間は、内科・外科とも午前9時から午後5時までです。

人口の動き

11月末日現在・(前月比)・[前年比]	
人口	12,716人(+5)[+108]
男	6,219人(-1)[+56]
女	6,497人(+6)[+52]
世帯数	2,771戸(+4)[+64]

今月の納税

- 固定資産税(第3期)
 - 国民健康保険税(第8期)
 - 国民年金(第9期)
- たばこは地元で買いましょう—

- 消防車・救急車の要請は☎119
- 無憂苑斉場の申込みは与板郷消防署 ☎0258-72-2572

編集後記

◇ ◎お詫び—広報一月号二ページ、カメラ散歩の中で、「西沢さん」を「西田さん」と誤って掲載いたしました。お詫びして訂正いたします。

◇ 今年初めての試み、「未来トーク in なかのしま93」が無事終了し、ほっとしています。発言をお願いした方々には、突然お願いした方々にも関わらず、ご協力いただきました誠にありがとうございました。これは、今までの町政懇談会に代わるものとして企画したものです。これまでは夕飯時とあってご婦人の方の参加は少なかつたので、でも、今年は日曜日のお昼とあって、ご婦人の方も多く集まっていたことができました。ただ、若者の参加が少なかつたことは、今後の課題となりました。

平成5年度町政功労者表彰
町の発展に尽くされた
「団体三三人」を表彰



一月三日、文化の日、町の発展に尽くされた方々の功績を称えるため、「平成5年度町政功労者表彰式」を町農村環境改善センターで行いました。

今年は一団体、一三人の方々を表彰。今後のますますのご健勝とご活躍をお祈りするとともに、紙面よりお祝いをいたします。(敬称略)

☆永年、町議会議員として高邁な政治信念を持って、地方自治の確立と町政発展に尽くされました。

池田 正(福原) 10年
堀 一郎(大口) 10年
西沢登美治(中条中) 10年
五十嵐亮一(池之島) 10年
荦澤 文一(大沼新田) 10年

☆会の設立以来、永年にわたり本町の剣道振興に寄与され、優秀な選手を多数育成されました。そして、剣道を通して青少年の健全育成を図るなど、町のスポーツ振興に貢献されました。

剣友会中之島

☆昭和三十九年、民生・児童委員

就任以来、二八年の永きにわたり、社会弱者のよき相談相手となり、きめ細かな生活指導と更正の援助に尽力。さらに、総務就任以来一五年、優れた指導力でリーダーとして委員の先頭に立って知識の啓発と実践に取り組み、地域福祉の増進に寄与されました。

吉藤 晃威(大口) 28年

☆町母子福祉会設立以来、会員相互の連携を保ちながら母子福祉の充実強化を図られたほか、町社会福祉協議会理事としても活躍。町の福祉行政発展に寄与されました。

鈴木 幸枝(大口) 24年

☆会社設立と同時に「コロニー白岩の里」の入所者の社会参加の促進を図るため作業提供の集配を行ったのをきっかけに、現在では、県下四五施設に作業を提供。入所者の自立更正、心豊かな人づくりを支援し、地域福祉に大きく貢献されました。

阿部興一郎(宮内丁)

☆常に率先して献血に協力され

かつ、献血思想の啓発普及に努められました。

山宮 文雄(猫興野) 52回

☆永年、町特別職としてそれぞれの職務に尽くされ、町政発展に寄与されました。

○教育委員

岩本 智恵(中野東) 12年

鈴木 博(大口) 12年

○嘱託員

池田 正(福原) 12年

○民生・児童委員

小黒 宗雄(中条中) 12年

吉水 庸吉(福島) 12年

丸山 綾(池之島) 12年

笹岡 傳衛(並木新田) 12年

○固定資産評価審査委員会委員

安達 豊作(下沼新田) 12年

○公民分館長

星野頼之助(中之島第六) 14年

○交通指導員

小林 弘治(中之島第二) 12年

○体育指導委員

両田 俊夫(西高山新田) 12年

☆永年、町職員として町政発展に寄与されました。

栗林 孝治(中条中) 42年

佐藤 五平(中之島第六) 41年

大島 満(見附市) 39年

中学生の「税に関する作文・標語」税金を正しく理解してください

中学生のみなさんに税に対しての関心を深めてもらうため、町租税教育推進協議会等では今年も作文と標語を募集しました。この中から、優秀作品に選ばれた中之島中二年の塩入文さん(中之島中三年の樋山寛子さんの標語を紹介しします。



塩入 文さん (中之島中2年・大口)

私は税について、今まで真剣に考えたことは、あまりありませんでした。私には、今は関係がないことだと思っていたからです。しかし、税について書かれた作文を読んだり、あらためて税のことを考えたりしてみると、その大切さをもっとくわしく理解したくなりました。



樋山 寛子さん (中之島中3年・中条宮村)

最初に私は、税はどんなことに使われているのかをいくつか考えてみました。

税に関する作文

税の大切さ

まず、一つは教科書です。普段なにげなく私たちが使っている教科書も税によって賄われています。二つ目は学校、公共施設です。これも税のおかげで、より良い生活を私たちはしています。三つめは橋、道路の整備です。こんなことにも税は使われています。ほんの少ししか思いつきませんが、税の使い道は、いろいろなことに気づきます。そして、私たちの生活を本当に

よくしてくれていることが分かりました。

ところで、税はいったいどんな形で払われているのか、と考えてみると、身近なところでも払われていることが分かります。何年前か、消費税の制度ができたため、品物を買えば、三割のお金を払わなくてはなりません。私はこの制度が始まったころ、買い物に困ったことがありました。それに缶ジュースも、この前から一〇円になりました。私は、消費税は本当に役立つているのかどうかと考えたことがありません。しかし、三割でもたくさんのお金が消費税を払っていることを考え直すと、大きなお金になっていくと思います。そして、三割や一〇円でも大切に感じました。三つめに、国税・地方税というものを調べてみました。国税は国の経費を賄うために払うもので、地方税は地方公共団体が課するものというのですが、

私たちの学校は、地方税で払われていることに気づきます。校長先生のお話でもあったのですが、そのお金は、私たちのお父さんやお母さんが払ってくれていまして、そのおかげできれいな校舎ができます。私たちは本当に、お父さんやお母さんに、感謝しなくてははいけません。あらためてそう思いました。

近ごろ、税を何かの理由で勝手に使い、報道された人がいました。なぜこんなことをするのでしょうか。私は税を払っていている人たちに、失礼なことだと思えます。

最後に税は、本当に私たちになくてはならない存在です。そして、私たちの生活を助けてくれるものでもあります。私は税について、わずかなことだらけですが、理解を深めていきたいと思っています。

税に関する作文・標語について

国税当局・納税貯蓄組合連合会・県・町租税教育推進協議会では、協力して毎年、中学生のみなさんから作文と、標語を募集しています。

これは、次代を担う彼らに作文や標語を通じて税に対して関心を深め、税に対する正しい知識の習得と税の重要性を認識してもらうことを目的としています。

今年も多数の作品を応募いただき、ありがとうございました。なお、塩入さんの作文は、地区納税貯蓄組合連合会長賞と町租税教育推進協議会長賞に選ばれています。また、樋山さんの標語は、三条税務署長賞と町租税教育推進協議会長賞を受賞しています。

今後とも多数の応募を期待します。

納税で明るい未来に

納税で明るい未来に 一安心



町民と町が力を合わせ 21世紀への発展を

未来トークin なかのしま'93



町長 極山 衆男



「未来トーク in なかのしま」会場風景

一〇月二日(日)にはサンバルコなかのしまで、二八日(日)には町農村環境改善センターで、それぞれ「未来トーク in なかのしま'93」を開きました。

これは、本町が将来に向けてどのようなまちづくりをすればよいか、町民のみなさんから意見をいただくために、企画しました。サンバルコでは六名、改善センターでは八名の方々がそれぞれの立場で、夢や希望にのせて発表されました。

サンバルコでは一五〇名ほど、改善センターでは一〇〇名ほどのみなさんが町長の施政方針や、発表者の話に熱心に耳を傾けていました。なお、今月号はサンバルコでの内容のみを掲載します。

立派な人材を育て 将来の中之島を築く

本日はご多用の中、しかも道足の悪いところを大勢お集まりいただき、誠にありがとうございました。

例年、町政懇談会を各地域別に持たせていただいております。ですが、今年は趣向を変えて、このような会を持たせていただきました。

現代の若者は、二一世紀からの留学生と言われております。今日はいろいろ若い人たちが、提案をしてくれるだろうと思っております。

西野の入澤家の家訓に要約する、「金を大事にし、金を貯めることは、大変大切である。しかし、これは子どもの教育をやるための金でなければならぬ。

立派な人材を育てるための金でなければならぬ」という言葉があります。言い換えれば、私たちが中之島を良くしようとするならば、まず、中之島に立派な人材を育て、立派な人々によって将来を担ってもらわなければならないということだと思います。現在には我慢すべきところは我慢し、また、一生懸命に努力すべきは努力をして、将来に備えていかなければならないということです。これが私どもの願いでもあります。

町民憲章の心をもう一度振り返り、発言者のみなさんの言葉をよく聞きながら、今日は私も一生懸命勉強させていただきました。と思っております。



大きな道を作って 地域の発展に

中学生
若月 大君
(中之島中学校2年)

中之島は南北に長く、平らな土地の真ん中に県道が走っています。新しい中学校もできました。いろいろな企業も進出してきましたが、こんな中之島を客

観的にとらえられたとき、いくつか提案があります。基本的に言いたいのは二つです。それは○周辺都市との連携
○計画的な施設の設定

長岡から来るとき、バイパスは町の東南の端を通るだけで、そこから役場周辺へは一本道しかありません。流通強化のためには、南北を縦断する道路が必要で、それも周辺の市町村との連携ができるように能率的です。この縦断道は、中之島川に沿っていくのが望ましいでしょう。いろいろな道と交わり、中学校のそばも通ります。将来的にはここを中心に企業誘致をしたり、町営の建築物を置いたりすれば、利用はかなり多くなるでしょう。

また、昔からある道の活用も重要です。県道大口と板線は戻すほみな感じがします。旧八号に近づくにつれ道幅が狭くなり、車同士のすれ違いもままなりません。とにかく今の中之島は、さながら「陸の孤島」です。周りの長岡や見附と連携できる「大きな道」を建設してください。

次にいろいろな施設を計画的に造ってほしいです。まず文化施設では図書館や文化センター。両者とも学校や役場近辺がおすすです。農業向けでは農業科センター。中之島が誇る品種、

何ていうのを作ったりしたらいいですね。レジャー施設では中之島総合公園。信濃川沿いに中学校くらいの広さで造ったらと思います。森林を大きくとって遊具を造ったり、つり堀やつり場を造ったりして、このほかには大規模小売店の誘致です。

今上げたいつかの例は、人間が「道」を進んでいった先にある「目的」というものがあります。陸の孤島からの脱出です。そして、造れそうなものからどんどん造っていきましょう。

どうなる、 これからの若者と 中之島

青年
お夫 幸
おさん (真野代新田)
年
ふか 谷 幸
青

現在、町にはいろいろな組織・団体が多くの行事を行っていますが、あまりにも若者の参加が少ないように思われます。高校出たての人などは、町内より町



外や会社関係のつきあいが多く、町の行事にはなかなか参加してもらえません。私は農協青年部や青年会に入っていますが、年々加入者が減り、人集めに苦労

しています。どうやって人を集めるか、それとも解散するか、そんな状況です。ここで町に協力してもらわないと、若者の集まる会がだんだんなくなってしまうように思います。

昔あった各集落の青年会を一つにした、中之島青年会を作ったらどうでしょうか。男性も女性も、若者が集まりいろいろな意見を出し、やりたい行事を計画すれば、楽しい、いろんなことのできる団体となるでしょう。

一〇月一七日に産業まつりが行われ、多くの団体が協力して

成功させました。私も農協青年部で同年代の人と一緒に、ジャンボおにぎりやゲームなどを行いました。でも我々は、「もっと大きな祭がしたい」と集まったとき話しています。前に話したような組織が起き、町全体で協力の祭ができると思います。

中之島には新しい宅地ができていますが、この人たちは、町にどんな印象を持っているのでしょうか。私はこの人たちの話を聞きたいのですが、交流の場がなく、話す機会もありません。

いくら町に高速道が通り、工業団地が起き、家が多く建っても、形ばかりで中身がないような感じがします。もっと「生きていくまちづくり」をしなければならぬのではないのでしょうか。

一人一人が少しでも良くしようと思えば、町はきっと良くなるでしょう。「自分に関係ない」といった意識ではいけません。「自分たちの町なんだから」という意識でないと先へは進めないでしょう。そのように中之島の未来を考えていけば、きっと「いいまち」になると思います。

中之島には「山もない、海もない、何も無い」と言う人がいます。でも、ということはい平野があるということなのです。九月、明治大学から農業実習生が来ました。その中の昌子ちゃんとの田んぼでの会話です。「広々としていい気分でしょう」と私が言うと、彼女は「目の前を遮るものが何もないのです」と言いました。——彼女の住む八王子市は山の手の新興住宅地同じ土地に住む人たちの触れ合いがない。山と建物に遮られ遠くを見渡させない。片道二時

間の通勤ラッシュ。子どもも進学塾で夜遅くまで外出。——私は中之島はいい所なんだなと思いました。家の外には庭のように緑の平野が広がっています。でも、この平野も管理されているから美しいのです。管理するのは農耕者ですが、それを支えるのは、消費者と町行政だと思います。農業には、会社のよつに仕事を教えてくれる人はいません。でも、普及所や農業大学校などが行う研修には、有意義なものが多くあります。後継者不足が叫ばれる昨今、学

今年の稲作は、全国的な大凶作でした。本町でも作況指数八四、九〇ほどの減収になるそうです。生産調整下で、二〇〇万、余りの輸入により国内需用を賄うという異常事態となっています。明るい話題が少ない中、生命の素を私たちが担っているという気持ちで、来年の耕作に取り組みたいと思います。現在の農業を取りまく環境は、産地間の生き残り競争です。有数の米産地である中之島も、積極的にチャレンジしなければ、先人からの栄光を継承できない

でしょう。このため、着々と工事が進められている排水改良、広域農道、圃場整備、カントリエレベーターなど高効率、高生産大型農業施設の完成、運用が、今後の地域農業生産の基礎になります。そして、農業の構造をいかに改革していくかが、生産者一人一人に問われています。生産基盤、条件を改善し、地域全体の生産コストを引き下げることは、これからの農業、地域振興の必須条件だろうと考えます。生産所得を増大させ、いかに再分配するかです。



未来トーク
豊かな自然と
習の場として積極的に参加を働きかけ、質の向上に努めてください。

町民参加のまちづくりを進める上で、サラリーマンにも参加

農業の構造を改革し 生産基盤の強化を

農業関係者
ひろきさん (中条東)
よし芳
やま山 桶

本町の今年の新卒就農者は、一人しかいなかったと聞いています。若者の職業選択で、農業も選択肢になり得る生産体制の確立が必要でしょう。中部地区



活性化ソフト事業では、集落営農がキーワードになっています。中でも、各集落一つの生産組織育成が計画されています。これからの生産組織が地域と融和し、

じました。彼らは、どうして冷害に強い品種の作付けがされなかったのか分らないそうです。農業者は、消費者の好む品種の作付けを増やしてきたのです。まちづくりとは立派な町並みが出てきて、そこに住む人々がいきいきと豊かに暮らしている。性別を超え、町民みんながまちづくりに参加することで、いきいき中之島町を作ることができそうです。その過程で多くのことを得、ふるさと中之島を愛する心が生まれてくるでしょう。

門戸を広げ、単なるオペレータ集団ではなく、次代を担う青年が入れる機能集団としての内容が深まるよう期待します。農業だけでなく、二次、三次産業との調和のとれたまちづくりを進められています。農業関係者も、新たに町民になった方々や企業などの考えを聞きながら、変化の対応に遅れないように努めたいと思っています。町も生産基地としての発展のみならず、研究機関等も誘致し、情報発信地としての方向も検討願えればと思います。



未来トーク
豊かな自然と

生活環境の変化、車社会の飛躍的な発達、レジャーの多様ななどで、マンモス駐車場を備えた郊外型ショッピングセンターへと消費者の流れが変わりまし

大きな夢 「ショッピングセンター」 の實現を

商工業関係者
すけ助さん (中之島第二)
いし橋 亮

た。購買力の流出です。とりわけ中之島は交通網に恵まれているため、流出の勢いは大きいようです。この流れを止めるには、他施設に負けない魅力あるもの

を作る以外に対応できません。そこで消費者の立場で考えてみると、大きな施設の建設以外ないよう思います。車社会に対応した広い駐車場を備え、商品・飲食・娯楽・スポーツなど生活者ニーズの充実を図る機能を持ったショッピングセンターでしょう。近くで安く楽しい買い物ができることは、消費者に喜んでもらえるだけでなく、地元事業者のためにもなります。やがてそれは、中之島の発展につながるものに違いありません。先日、私は商工会の青年部研

修に参加し、群馬県のある町へ先進地視察に行きました。その町の人口は約一万四千人。中之島とほとんど同規模です。そこに平成三年に完成したショッピングセンターは、敷地面積二万八、二〇〇平方メートルという大きなものです。駐車場四五〇台、駐輪場二〇〇台、売り場面積一、六二六坪。土地と建物を現状の中之島で取得すると、二五―三〇億円の資金が必要です。そうなるも事業者の力だけではとても及びません。

〇年以上の長い年月を費やしたそうです。私たちも早急に結論を出すのではなく、検討会や勉強会を開き、官民一体となって情報の提供や事業の推進をすれば、決して夢ではなくなるように思えるのです。それには行政の指導、協力が不可欠です。そしてそれが、地元商工業の顔となり、地域の活性化の一翼を担うことで、中之島のイメージアップに貢献したいのです。町民が誇りを持てる、付加価値の高い施設を備えた商業環境づくりが商工会青年部の夢です。

先人から受け継いだ 伝統を生かした 地域活性化を

海外研修者
なり成さん (杉之森)
かず一
もと山

私と外国との出逢いは二〇年ほど前、県の「農民の船」の団員として中国へ行ったことです。当時は日本と国交を結んだばかりで、まさに知られざる国でし



た。この時、なぜ中国の人々はこういう文化を築いたのだろうか、と疑問がわきました。それが、なぜ日本人は今の生活を築いたのかを顧みることになりました。

帰ってからは日本の心とはどんなものかと、お茶、庭、焼き物など次々に興味がありました。この間に職業も、農業から仏像彫刻に変わっていました。最近では、いろいろな国の人たちが日本を訪れるようになりました。特に欧米の人たちは生活、文化を体験したい、人情に触れたいという目的が大部分です。私の家にも五年ほど前から、多くの国の人たちが家を訪れるようになりました。

今年オーストラリアの大使館員の若夫婦が、半日遊んで

みると、先代から受け継いだ美しいものがまだまだ多く残っています。地域の活性化というとかく今までのものを壊して新しいものを作ろうとします。でも、中之島の中に育った先人の心が入ったもの、今後作ることのできないもの、それらを見つけて守り、生かし、人に伝える。それが心のあるまちづくりではないかと思えます。これを地域で取り組み、住民サイドから提案します。それを行政が手伝って進めれば、すばらしいことではないでしょうか。

大規模な土地取引の前には届出を

1 国土計画法のねらい

37万km²の日本の国土は、生活と生産を行う活動の基盤として私たちが祖先から受け継ぎ、次代に伝えていかなければならない大切な資源です。私たちは、狭いながらも豊かな自然に恵まれたこの国土を大切に、有効に利用していかなければなりません。

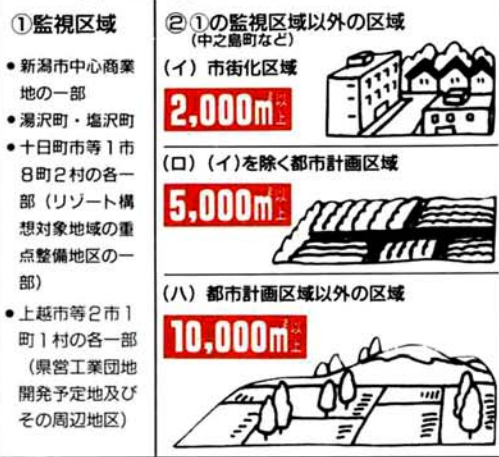
国土利用計画法はこのために制定された法律で、土地の

投機的取引や地価の高騰を抑制し、乱開発などを未然に防止するため、土地取引について届出制を設けています。一定面積以上の土地取引をしようとするときは、この法律により、あらかじめ知事(市町村長を経由)に届けなければならないことになっています。

2 届出の必要な土地

一定面積以上の土地取引には届出が必要です。

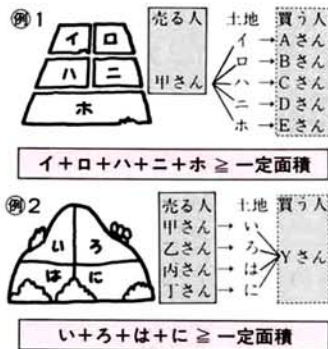
届出の必要な土地



- 売 買
 - 共有持分の譲渡
 - 営業譲渡
 - 譲渡担保
 - 代物弁済
 - 交 換
 - 予約完結権、買戻権等の譲渡
 - 地上権、賃借権の設定・譲渡
- ※これらの契約は予約の場合でも事前に届出が必要です。

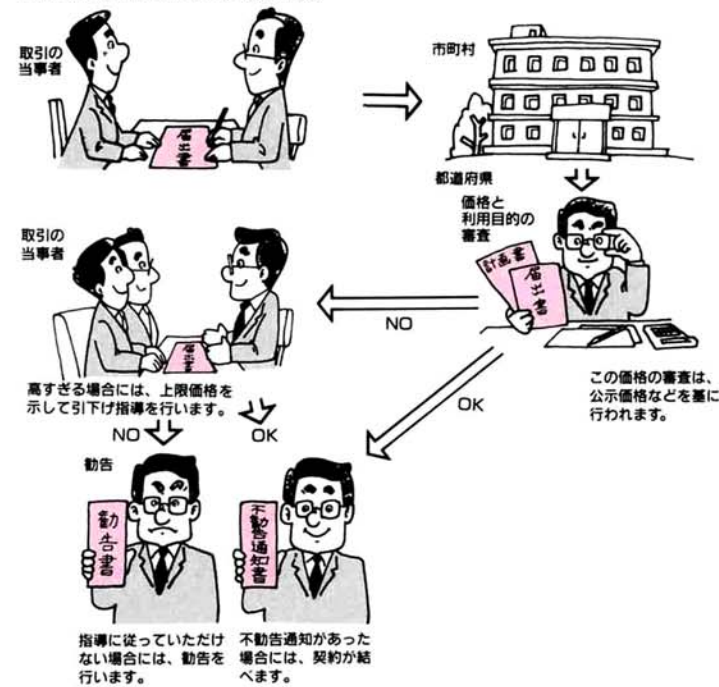
一団の土地

個々の取引面積は小さくても、合計して一定面積以上となる一団の土地取引には、届出が必要です。なお、建物や立木とあわせての土地取引にも届出が必要です。



3 届出から契約まで

契約を結ぶ6週間前までに市町村に届出



4 遊休土地制度

届出をして取得した土地が2年たっても利用されていない場合には、知事はその土地の有効かつ適切な利用を促進するため、その土地を「遊休土地」に指定し、所有者等に通知することができます。この通知を受けたときには、その土地の利用や処分の計画を知事に届け出なければなりません。知事はこの届出を受けて、その土地の積極的な利用のために必要な助言や勧告をします。

5 届出をしないと...

法律で罰せられます。

届出をしないで土地取引をしたり、偽りの届出をしたりすると、6ヵ月以下の懲役または50万円以下の罰金に処せられることがあります。

地価公示と地価調査制度

地価の高騰を防ぎ、土地取引価格の目安とするため、調査地点を設定し、年1回一定の期日に正常な土地価格を公表する制度があります。それが、国の行う「地価公示」と県の行う「地価調査」です。どちらも一般の土地取引や公共用地の取得価格の算定などに、信頼度の高い指標をみなさんへ提供するための制度です。

- 公示価格 <平成5年1月1日現在(3月26日公示)>
- ◎中之島1 中之島字腰巻6659番
(市街化区域・住居区域) 33,700円
- ◎中之島2 中之島字三並395番
(市街化区域・住居区域) 32,700円
- ◎中之島10-1 中条字宮村丙502番
(市街化調整区域) 10,800円
- 標準価格 <平成5年7月1日現在(9月21日公表)>
- 中之島(県)1 中之島字腰巻469番
(市街化区域・住居区域) 36,000円
- 中之島(県)2 中之島字藤山4005番15
(市街化区域・住居区域) 33,000円
- 中之島(県)10-1 大口字居掛1583番子外2筆
(市街化調整区域) 15,400円

飲酒事故 (第一当事者の年代別発生状況) (平成4年)



町内交通事故発生状況

区分	件数		死者		傷者	
	11月中	累計	11月中	累計	11月中	累計
平成5年	10	60	0	2	10	73
平成4年	3	58	0	1	3	75
比較増減	+7	+2	±0	+1	+7	-2

死亡事故 0 連続 191日 12/3現在

12月21日(土)〜23日(金)は年末の交通事故防止運動

二月一日(土)〜三日(金)までの二日間、「年末の交通事故防止運動」が実施されます。

■ 飲酒運転の追放
 この時期は、忘年会などによる飲酒運転による交通事故が増加します。特に一〇代・二〇代の若者による事故が多く、飲酒運転について軽く考えているようです。

飲酒運転の追放のため、
 ① 運転するときは酒を飲まない
 ② 酒を飲んだら車を運転しない
 ③ 運転する人には酒を飲ませない
 ④ 酒のみ運転は見逃さないを必ず守りましょう。

■ 踏切事故の防止
 降雪期になりますと道路が凍結し、車がスリップを起こしやすくなります。特に踏切での脱輪、立ち往生などは重大事故につながります。

もし、踏切で立ち往生したら、まず、列車を止めてください。そのためには、
 ① 非常ボタンを押す
 ② 煙筒などを振る

また、踏切内に車が閉じこめられたときは、そのまま前進し、遮断機は前方に押し開かれます。

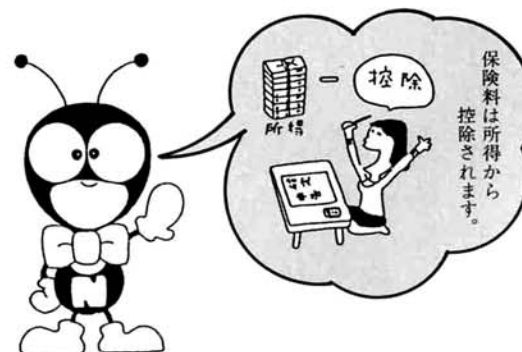
踏切通行は安全第一です。しっかりと止まって、はっきり確認してから横断してください。

平成5年の保険料額

月 額	定 額		付加保険料
	1月〜3月	4月〜12月	
	9,700円	10,500円	400円
年 額	定額保険料	123,600円	4,800円
	付加保険料	4,800円	
	定額+付加	128,400円	

国民年金の保険料は、全額が社会保険料控除の対象になります。年末調整や確定申告の際は、忘れずに国民年金の保険料を申告してください。

控除の対象となるのは、今年一月〜二月までの一年間に納めた次の保険料です。



○ 問い合わせ先
 町住民福祉課(☎六六一二〇〇二内線四七・四八)

なお、納めた保険料額が分からないときは左記へお問い合わせください。

金色有功章(献血五〇回表彰)

このほか栗林久美子さん(鶴ヶ曾根)と中村知明さん(中条東)がそれぞれ受賞されました。

また、銀色有功章(献血三〇回表彰)を皆川英俊さん(赤小沼)と大久保哲さん(中野中)がそれぞれ受賞されました。(写真は伝達式に出席された方のみ)

忘れずに申告してください 国民年金の保険料

国民年金の保険料は、全額が社会保険料控除の対象になります。年末調整や確定申告の際は、忘れずに国民年金の保険料を申告してください。

控除の対象となるのは、今年一月〜二月までの一年間に納めた次の保険料です。

○ 問い合わせ先
 町住民福祉課(☎六六一二〇〇二内線四七・四八)

なお、納めた保険料額が分からないときは左記へお問い合わせください。



町民作品展



町民芸能まつり

一月五日(金)～八日(月)までの四日間、町民祭が催されました。
町民作品展では、絵画や書道、お華などの作品が展示。見学に訪れた方も多く、力作の一つ一つに感心していました。
七日には町民芸能まつりが開催。会場となった町農村環境改善センターは満員で、踊りや歌などが披露される度に大きな拍手がわき上がっていました。

町の芸術家、芸達者が集う 町民祭



ソフトバレーボール大会



石橋亮助さんファミリー

一月五日(金)～八日(月)までの四日間、町民祭が催されました。
町民作品展では、絵画や書道、お華などの作品が展示。見学に訪れた方も多く、力作の一つ一つに感心していました。
七日には町民芸能まつりが開催。会場となった町農村環境改善センターは満員で、踊りや歌などが披露される度に大きな拍手がわき上がっていました。

大会結果から
■第五回ソフトバレーボール大会
一月二日(日) 中之島中
会
▼ファミリーの部
☆優勝 ひまわり ○二位 美

穂&勇亮 ○三位 きみ&ひろ
▼女子の部
☆優勝 誠和会レディースA
○二位 同窓会 ○三位 ミツキース
▼男女混合の部
☆優勝 グランドチャンピオンズ ○二位 ニ番組誠和会B ○三位 ガンバイ&S

▼ジュニアの部
☆優勝 Y・M・S ○二位 グレイトサイアマン ○三位 たんぼぼ子供会A
■スポーツファミリー賞
早朝マラソン、ウォークラリー&グラウンドゴルフ、ソフトバレーボールの二種目以上に参加された家族を表彰(敬称略、Fはファミリー)
○なかのしままちスポーツ大賞 石橋亮助F
○スポーツファミリー賞 高橋廣海F、松井栄一郎F、鈴木武F、稲庭知之F、大竹正美F、大竹一F、村上昭夫F

カメラ散歩



午前9時、いっせいにスタート



優勝のテープをきる堀さん(上通B)

条青年会 ▼6位 中之島町役場A ▼7位 大沼走友会 ▼8位 中条公民分館B ▼9位 中野公民分館A ▼10位 陸上部B ▼11位 上通A ▼12位 中之島中学校 ▼13位 中野東ビレッジクラブ ▼14位 バスケ部A ▼15位 西野走ろう会 ▼16位 中之島分館 ▼17位 Runner ▼18位 陸上部A ▼19位 バスケ部B ▼20位 品之木 ▼21位 中之島町役場B ▼22位 バスケ部D ▼23位 野球部A ▼24位 陸上部B ▼25位 中野公民分館B ▼26位 中之島SC女子 ▼27位 野球部B ▼28位 バスケ部C ▼29位 バレー部A ▼30位 陸上部C ▼31位 卓球女子B ▼32位 体操部II

11月3日(文化の日)、第41回町内一周駅伝競走大会が開催。小春日の中、35チームが8区間、27・3kmで健脚を競いました。
結果は次のとおりです。(▼一般、▽中学生、♥女子)
▼優勝 上通B
1時間40分10秒
▼準優勝 中条公民分館A
1時間41分48秒
▼3位 3年選抜
1時間46分56秒
▼4位 陸上部A ▼5位 信

区間賞(太字は区間新記録)
○第1区(3・4km) [男子]塩入 修 12分04秒 [女子]高橋亜紗実 15分43秒
○第2区(3・5km) [男子]小野 敏徳 11分39秒 [女子]島山恵美子 14分35秒
○第3区(3・8km) [男子]中島 康幸 12分53秒 [女子]島 恵里子 16分57秒
○第4区(4・1km) [男子]原田 亮太 13分11秒 [女子]大橋ひとみ 17分03秒
○第5区(3・8km) [男子]水落 春雄 13分28秒 [女子]小林 千春 16分20秒
○第6区(2・6km) [男子]稲庭 宏 9分21秒 [女子]松澤 由樹 11分44秒
○第7区(3・0km) [男子]鈴木一太郎 11分30秒 [女子]松井 宏衣 13分05秒
○第8区(3・1km) [男子]堀 敏一 11分32秒 [女子]大久保さつき 14分31秒

第41回 町内一周駅伝競走大会 結果
条青年会 ▼6位 中之島町役場A ▼7位 大沼走友会 ▼8位 中条公民分館B ▼9位 中野公民分館A ▼10位 陸上部B ▼11位 上通A ▼12位 中之島中学校 ▼13位 中野東ビレッジクラブ ▼14位 バスケ部A ▼15位 西野走ろう会 ▼16位 中之島分館 ▼17位 Runner ♥18位 陸上部A ▼19位 バスケ部B ▼20位 品之木 ▼21位 中之島町役場B ▼22位 バスケ部D ▼23位 野球部A ♥24位 陸上部B ▼25位 中野公民分館B ▼26位 中之島SC女子 ▼27位 野球部B ▼28位 バスケ部C ♥29位 バレー部A ♥30位 陸上部C ♥31位 卓球女子B ♥32位 体操部II

第23回 菊花展・第19回 錦鯉品評会 結果



第一九回錦鯉品評会
〈全体 総合優勝〉
○一席 池田 幸夫 紅 白
○二席 竹山 文明 紅 白
○三席 杉林 悦吉 大正三色
〈幼魚の部 総合優勝〉
○一席 浅野 耕治 紅 白
○二席 浅野 耕治 昭和三色
○三席 大橋 豊作 昭和三色

一月五日(金)～八日(月)まで町民祭が開催され、「菊花展」と「錦鯉品評会」では、次の方が入賞されました。(敬称略)
■第二三回菊花展 (個人の部、入賞者のみ)
○町長賞 荒川 茂 小菊(懸崖)
○町議会議長賞 荒川 茂 数咲
○町農業委員会会長賞 田中 一郎 三幹立(管物)
○町教育委員長賞 浅野 政吉 中菊(弥彦づくり)
○町民祭実行委員長賞 浅野 政吉 中菊(嵯峨菊・伊勢菊)
○町農業協同組合会長賞 伊勢菊

○町土地改良区理事長賞 松井 松一 切花(管物)
○新潟日報賞 松澤 繁幸 小菊(岩付・木付)
○県菊花連盟大菊部長賞 樋山 庄司 三幹立(厚物)
加藤 衛 三幹立(管物)
堀 一雄 七幹立(厚物)
○県菊花連盟審査員賞 柿本 義明 七幹立(管物)
五十嵐幸男 切花(厚物)
○県菊花連盟参与賞 吉田 義人 小菊(席)
歌城 正三 中菊(江戸菊)

新たなまちづくりが出發



住宅団地説明会

一月二日(日)から「中之島住宅団地」の分譲受付が始まりました。これに先だって町農村環境改善センターで行われた説明会には、約二五〇名が会場を訪れ、住宅団地への関心の高さがうかがえます。
住宅団地の申込には、立地条件の良さと価格の安さなどによって町内外から大勢集まりました。
平均倍率は三倍を超え、二月五日(日)に公開抽選会を行い当選者が決定しました。

来年にはきれいな桜が咲くでしょう



皇太子殿下の御成婚を記念し、ソメイヨシノなどの植樹が行われました。植樹されたのは中興野中央公園など三カ所で、苗木は合計一六本。

中興野中央公園では、二近所の方が一五、六名集まり、スコップを手に、変わる変わる土を盛りました。
周りでは、「皇太子殿下の記念樹だから、ていねいに世話をしないと。そつしたら、米年には花見もできそうです」と笑顔で話合っていました。

皇太子殿下御成婚 記念植樹

道路除雪にご協力を

—安全な冬の道路を確保するのはあなたです—

今年も本格的な雪の季節がやってきました。

町ではみなさんの安全な生活と交通を確保するため「冬期道路交通確保計画」を作り、

道路除雪に万全な体制を整えました。

でも、スムーズに道路除雪を行うには、みなさんのご協力が必要です。

一人一人がまわりを守って、安心して通れる冬の道路にしましょう。

☆ご注意いただく6つのポイント

路上駐車は禁止

町では除雪作業中、路上放置の自動車を壊したり、傷つけたりしても補償できません。ですから、路上駐車は絶対しないでください。



玄関先の雪のけは各自で

除雪作業によって住宅などの玄関先をふさいでしまうことがあります。各自で手直しをお願いします。なお、除雪した道路には、雪を出さないでください。



危険なところには目印を

除雪機械が砂利などを宅地や田畑に入れてしまうことがあります。町ではそれを取り除いたり、補償したりできませんので、ご了解ください。なお、危険なところには、竹ざおなどで目印をつけておいてください。



除雪機械には近寄らない

除雪作業中はとても危険です。保護者の方は、小さいお子さんが除雪機械に近寄らないよう十分配慮してください。



屋根雪は道路の外へ

屋根雪を路上に降ろす場合は、通行のじゃまになりますので、手際よく道路外へ片づけてください。



立木は縄で支えるか枝打ちを

雪の重さによって、立木や枝などが道路を覆うようなおそれのあるものは、あらかじめ縄などで支えるか枝打ちなどをお願いします。



■そのほかにご協力いただく点

- 除雪作業は早朝や夜間が多くなります。作業による騒音でご迷惑をおかけしますが、ご理解ください。
- 除雪作業で住宅へ乗り入れ用の鉄板などを壊しても補償できません。あらかじめ路上にあるものは、はずし

ておいてください。

- 消雪パイプが備え付けられている地区では、次の時間、消雪パイプの散水をいたしません。省エネルギーのためにご理解願います。〔午後2時～3時・午後4時～5時の間〕

問い合わせ先
町建設課

☎66-2270内線27・28

■除雪計画の概要

右の図をご覧ください。

除雪は、町有車3台と町内業者に委託した40台の除雪機械で作業します。これを、交通確保の必要性に応じて次の3つに分けて除雪します。(総延長117.73km)
なお、出勤は降雪10cmが目安です。

○第1種除雪

(総延長21.50km)

2車線の幅員を確保することが原則です。そして、異常な降雪のとき以外は、常に交通を確保します。

○第2種除雪

(総延長89.83km)

1車線の幅員確保が原則ですが、状況によっては待避所を設けます。

○第3種除雪

(総延長6.40km)

小型車の1車線の幅員を確保するよう努めますが、状況によっては一時交通不能になる場合があります。

■冬期間の駐車禁止区間

平成5年12月1日～平成6年3月31日までの期間、次の区間で違反をすると取り締まられます。

▼国道403号線

- 中条入口～中条宮村の1.7km
- 真野代新田入口～西野入口の3.0km

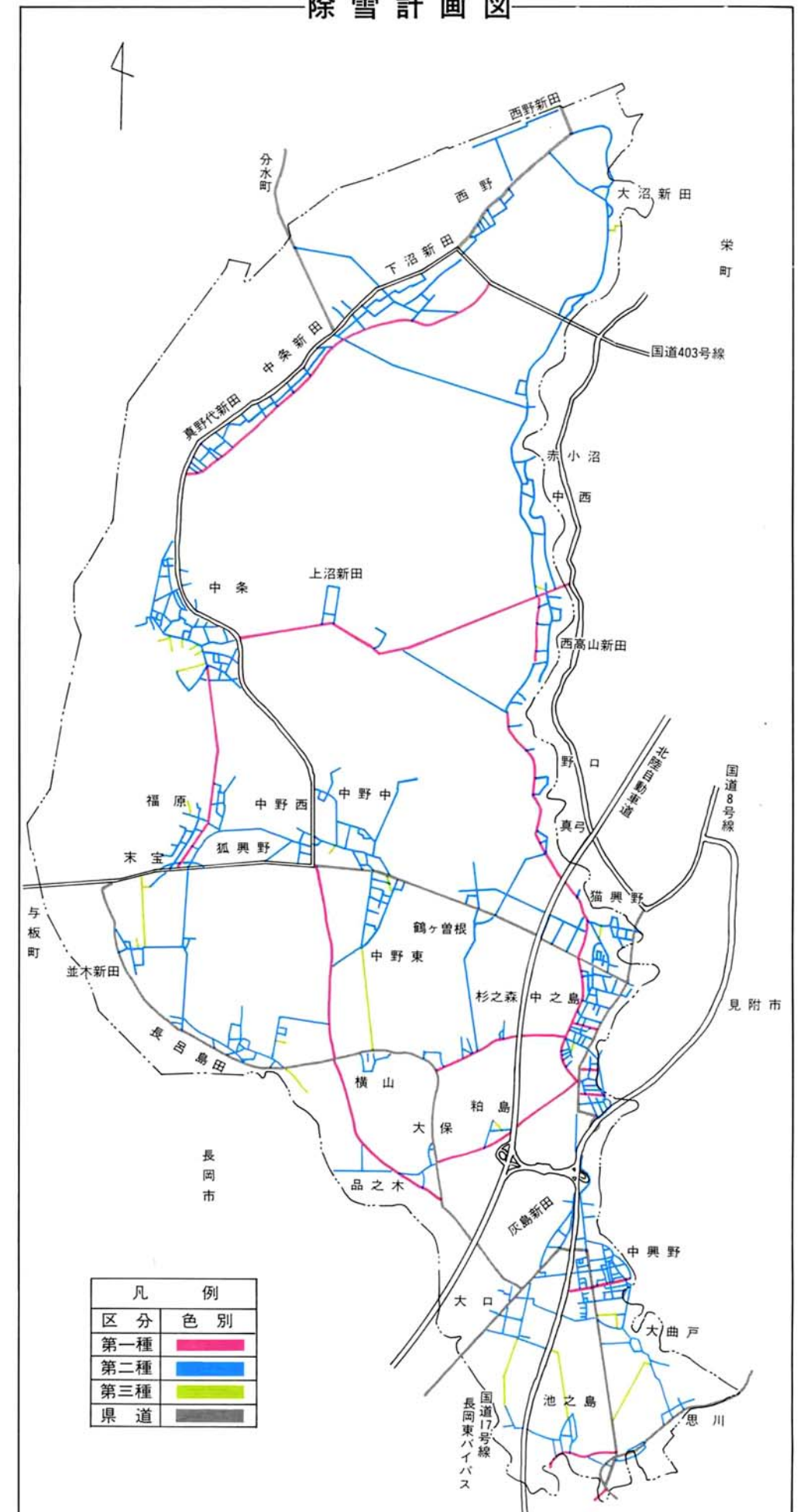
▼県道見附分水線

- 西野入口～西野新田の1.7km

▼町道中之島大沼線(四間道路)

- 中之島～刈谷田橋の6.7km

除雪計画図





工業統計調査にご協力を

通商産業省では、工業統計調査、石油等消費構造統計調査を12月31日現在で実施します。調査対象となった事業所には、担当地区の調査員が12月中旬に調査票を配布し、1月下旬頃に回収がかかりますようお願いいたします。

調査の内容は、統計以外の目的に使用されることは決してありませんので、安心してご協力ください。

なお、調査員及び担当地区は次のとおりです。

- 皆川 久雄(赤小沼)
- ・信条、西所、三沼地区及び猫興野、真弓、野口
- 田辺 正男(中条第二)
- ・中野、中条地区及び鶴ヶ曾根
- 石橋 亮助(中之島第一)

作業停電のお知らせ

○日時
12月24日(金)
午前9時30分～11時30分まで

○停電区域
中之島第一のこく一部

○問い合わせ先
東北電力(株)見附営業所お客さまサービス課 ☎62-0012内線353

交通遺児等へ育成資金無利子貸付

自動車事故対策センターでは、自動車事故により保護者が亡くなった、重度の後遺障害になつたりして、生活にお困りのご家族の児童に無利子の育成資金をお貸ししています。

○対象者
中学校卒業までの交通遺児等で、自動車事故で保護者等が死亡したり、重度の後遺障害になつたりして生活が困難な方

- 貸付額
・一時金(申込時)
14万6千円
1万8千円
- 月額

県推奨優良品認定審査

県では、県産品の品質向上と販路拡張を図るため、県産品推奨制度を設けています。そこでこの制度に基づく推奨優良品の認定審査を次により実施します。

○申請資格
県内に事業の本拠がある製造または販売業者、なお、製造や販売について許可・認可が必要な場合は、事前にそれらを受けてください。

- 推奨対象品
加工食品、繊維製品、家具、装備品、金属製品、雑貨または観光土産品で、次に該当している品物
- ・製造や加工の最終行程が県内で行われたもの
- ・ほかの特許品や登録品の模倣品ではないもの
- ・推奨優良品の認定を受ける

住宅金融公庫 財形住宅融資

住宅金融公庫では、勤務先を通じて金融機関で財形貯蓄を積み立てている方に最高4,000万円の財形融資を行います。

○申込資格
・財形貯蓄を1年以上継続して積み立て、残高50万円以上

- ・はじめの毎月返済額の4倍以上の月収のある方
- 受付期間
平成6年3月18日(金)まで
- 融資限度額
住宅の建設費または購入費の8割以内で、貯蓄最高の10倍
- 問い合わせ先
住宅金融公庫北関東支店サービス相談室 ☎0272-326656

平成5年度 自衛隊生徒募集

防衛庁では次のとおり平成5年度の自衛隊生徒を募集します。

○応募資格
中学校卒業(見込みを含む)の方で、平成6年4月1日現在で15歳以上17歳未満の男子

- 受付期間
平成6年1月4日(火)まで
- 試験日
・1次 平成6年1月6日(木)
・2次 平成6年1月20日(木)
(23日(日)までの間の指定する1日)
- 入隊
平成6年3月下旬
- 問い合わせ先
自衛隊新潟地方連絡部長岡出張所 ☎940 長岡市千歳1-3-27 ☎33-0256

12月1日から軽油引取税の税率引き上げ

ディーゼル車などを利用されているみなさん。12月1日から軽油引取税の税率が、1リットルあたり7円80銭引き上げられました。

このため、1リットルあたり32円10銭となります。

なお、この税金は、第11次道路整備財源にすべてあてられます。

○問い合わせ先
三条財務事務所 ☎0256-362205

県立自然科学館 催し物のご案内

■体験・物理実験(極低温の世界)

○日時
平成6年1月8日(土)
午後2時30分～3時10分まで

○定員 15人

○参加料 通常の入館料のみ

■ハクチョウ観覧会

○日時
1月9日、15日、16日、23日
30日の毎日曜・祝日
午後1時30分～2時30分まで

- 選考方法
学科試験(国語I、数学I)、面接
- 申込及び問い合わせ先
県立三条テクノスクール(三条市柳沢393 ☎0256-388520)

年末・年始の役場などの業務案内

	12月					1月					
	27日(月)	28日(火)	29日(水)	30日(木)	31日(金)	1日(土)	2日(日)	3日(月)	4日(火)	5日(水)	6日(木)
町役場	○	○	×	×	×	×	×	×	○午前中のみ	○	○
町公民館	○	○夜閉館	×	×	×	×	×	×	×	×	○
町農村環境改善センター	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○
サンパルコなかのしま	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
刈谷田荘	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
ごみ・し尿処理場	○	○	○	○	○*	×	×	×	○	○	○

※ ごみの個人搬入と最終処分場への搬入は、午前中限り

☆ 注意事項

- ・町役場では、休み中でも死亡・出産・婚姻などの届出を受け付けています。
- ・し尿の汲み取りは、年末に申し込みが集中するため、回りきれないところが出るだけでなく、降雪期は雪のため車が入れなくなるおそれがありますので、十分余裕を見て申し込んでください。
- ・燃えるごみの中には、絶対に不燃物を混ぜないでください。また、大根・白菜等の農作物のごみについては、自家処理をしてください。

ただいま工事中

場所	工事名	工事費	工事者名	完成予定年月日
中之島	街路中之島線道路維持修繕工事	322万円	㈱松井組	6.2.26
下沼新田	五十間野前田線道路維持修繕工事	144	丸寅建設㈱	6.1.17
大口	防火水槽(20t級)新設工事	376	松井木材建設	6.2.26
大口	第287号農業集落道路整備第1次工事	572	松井木材建設	6.2.2